

# 生鮮食品の原産地表示状況調査結果

北海道環境生活部くらし安全局消費者安全課

## 1 調査方法

- (1) 調査期間 令和5年5月1日～6月30日  
(2) 調査者 消費生活モニター  
(3) 対象品目 生鮮食品(肉類、野菜・果物、水産物)  
(4) 対象店舗 百貨店、総合スーパー(スーパーのうち衣食住全般の商品を扱う店)、スーパー(主に食料品のみを扱う店)、専門店(生鮮食品を専門に扱う店)  
(5) 調査店舗数 肉類/203店舗、野菜・果物/202店舗、水産物/202店舗  
(6) 調査内容 原産地表示の程度

## 2 調査結果

### (1) 原産地の表示状況

#### 【肉類】

調査を行った203店舗のうち、販売している肉類の全部に原産地を表示している店舗の割合は84.2%(171店舗)、ほとんどに表示している店舗は15.8%(32店舗)であった。(合計で100%(203店舗))

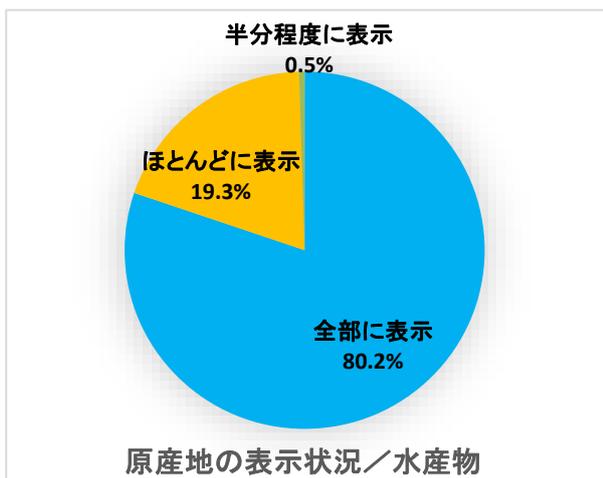
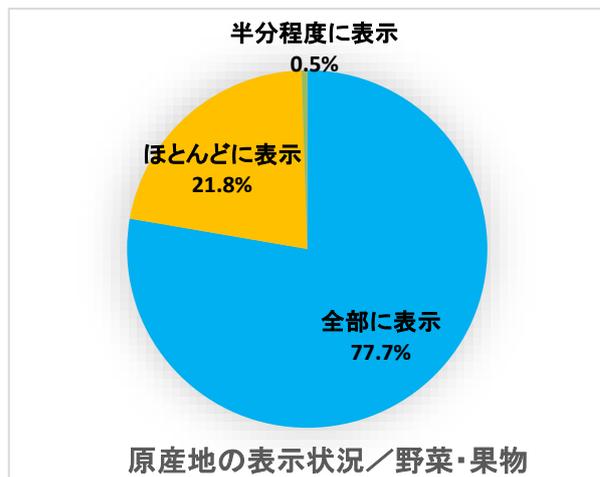
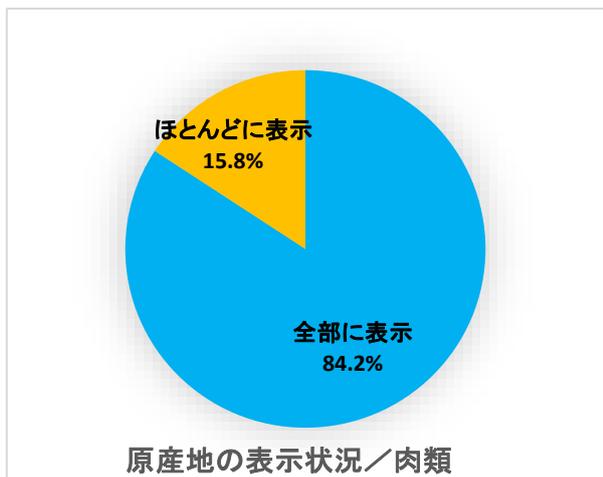
#### 【野菜・果物】

調査を行った202店舗のうち、販売している野菜・果物の全部に原産地を表示している店舗の割合は77.7%(157店舗)、ほとんどに表示している店舗は21.8%(44店舗)、半分程度に表示している店舗は0.5%(1店舗)であった。(合計で100%(202店舗))

#### 【水産物】

調査を行った202店舗のうち、販売している水産物の全部に原産地を表示している店舗の割合は80.2%(162店舗)、ほとんどに表示している店舗は19.3%(39店舗)、半分程度に表示している店舗は0.5%(1店舗)であった。(合計で100%(202店舗))

表示の程度	肉類		野菜・果物		水産物	
	店舗数	割合	店舗数	割合	店舗数	割合
全部に表示(100%)	171	84.2%	157	77.7%	162	80.2%
ほとんどに表示(80～99%)	32	15.8%	44	21.8%	39	19.3%
半分程度に表示(40～79%)	0	0.0%	1	0.5%	1	0.5%
一部に表示(1～39%)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
表示がない(0%)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	203	100.0%	202	100.0%	202	100.0%



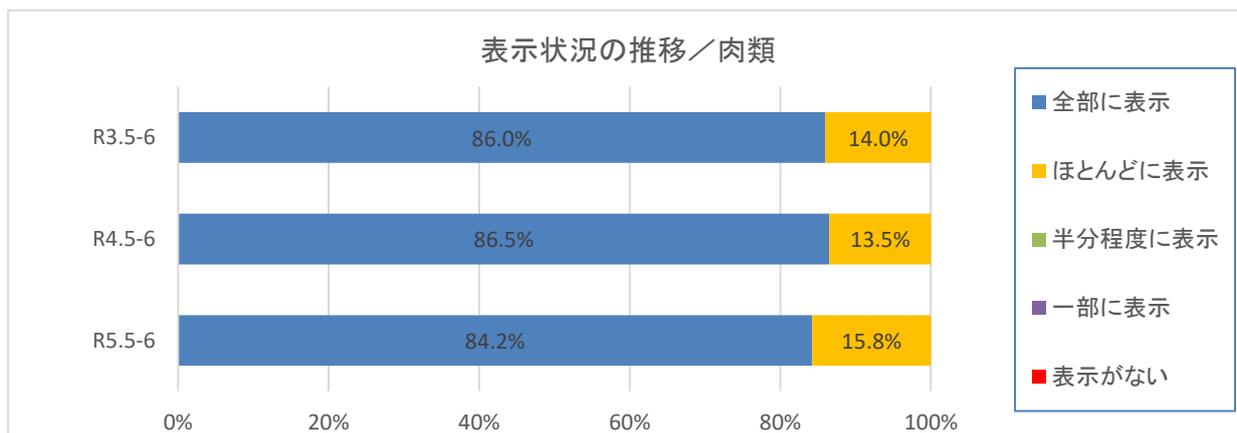
(2) 表示状況の推移(直近3カ年)

【肉類】

前回調査結果と比較すると、「全部に表示」は86.5%→84.2%と2.3ポイント減少し、「ほとんどに表示」は13.5%→15.8%と2.3ポイント増加した。

表示の程度が8割以上(「全部に表示」または「ほとんどに表示」)の店舗は100%→100%と変化はなかった。

表示の程度が4割以下(「一部に表示」または「表示がない」)の店舗は0.0%→0.0%と変化はなかった。

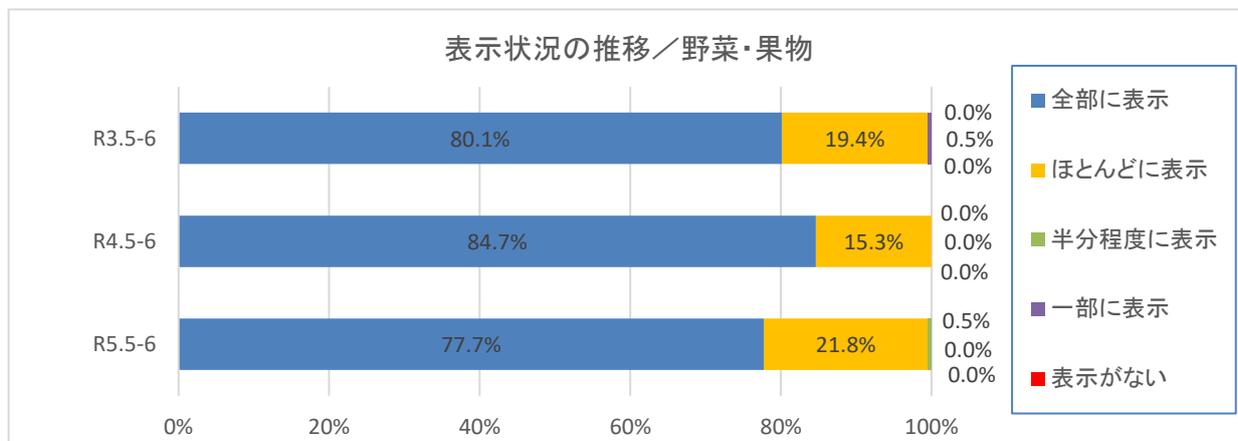


### 【 野菜・果物 】

前回調査結果と比較すると、「全部に表示」は84.7%→77.7%と7.0ポイント減少し、「ほとんどに表示」は15.3%→21.8%と6.5ポイント増加し、「半分程度に表示」は0.0%→0.5%と0.5ポイント増加した。

表示の程度が8割以上（「全部に表示」または「ほとんどに表示」）の店舗は100.0%→99.5%と0.5ポイント減少した。

表示の程度が4割以下（「一部に表示」または「表示がない」）の店舗は0.0%→0.0%と変化はなかった。



### 【 水産物 】

前回調査結果と比較すると、「全部に表示」は81.4%→80.2%と1.2ポイント減少し、「ほとんどに表示」が18.1%→19.3%と1.2ポイント増加し、「半分程度に表示」は0.5%→0.5%と変化はなかった。

表示の程度が8割以上（「全部に表示」または「ほとんどに表示」）の店舗は99.5%→99.5%と変化はなかった。

表示の程度が4割以下（「一部に表示」または「表示がない」）の店舗は0.0%→0.0%と変化はなかった。

